

(薬学卒業研究における教授・学修活動改善を目指した研究能力到達度調査) に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

実施場所は、研究責任者の所属に合わせて、病院・学部・研究科等に変更してください。

研究期間：2022年10月20日～2030年3月31日

〔研究課題〕

薬学卒業研究における教授・学修活動改善を目指した薬学生の研究能力到達度調査の後ろ向き観察研究

〔研究目的〕

「薬学卒業研究で身につくことが期待させる能力に関する調査」結果を用いて、薬学生の研究能力到達度を解析し、現状の薬学卒業研究における教育活動の評価を行います。

〔研究意義〕

解析結果から、薬学卒業研究の教育活動において注力すべき事項や継続すべき取り組みが明らかになり、薬学卒業研究における教育活動をより良いものにすることができます。

〔対象・研究方法〕

対象：2019年度～2021年度に実施した「薬学卒業研究で身につくことが期待される能力に関する調査」に参加した薬学生全員

研究方法：調査で得られた回答について、量的データおよび質的データ分析を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学薬学部製剤学研究室

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し、個人情報を保護します。使用後の調査情報は、研究終了後に本学で定められた期間、厳重に管理・保管し、その後情報漏洩に配慮した適切な方法で破棄します。

なお、本研究への参加の有無は、成績評価の対象とはなりません。

対象となる学生で、調査結果の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学薬学部製剤学研究室 助教 中谷絵理子
研究分担者：帝京大学薬学部製剤学研究室 教授 黄倉崇、研究員 轟涼介
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-8307(代表)〔内線 47463〕